

USBブリッジ

USBブリッジは、血糖測定器とPCをつなぐインターフェースです。外見はシリアルとUSBのコンバータになりますが、ドライバのインストールやCOMポート設定をすることなく接続するだけで通信する事が可能となります。

USBブリッジの機能

- ・ 調歩同期シリアル通信で血糖測定器と通信
- ・ 血糖測定器に蓄積されたデータをUSBブリッジ内部のフラッシュメモリにファイルとして保存
- ・ PCからはUSBマスストレージデバイスとして認識 (Windows標準ドライバで動作)
- ・ USBブリッジにPCアプリケーションを格納 (ユーザの誤削除等でも自動復元可能)

動作概要

- ・ 調歩同期シリアル

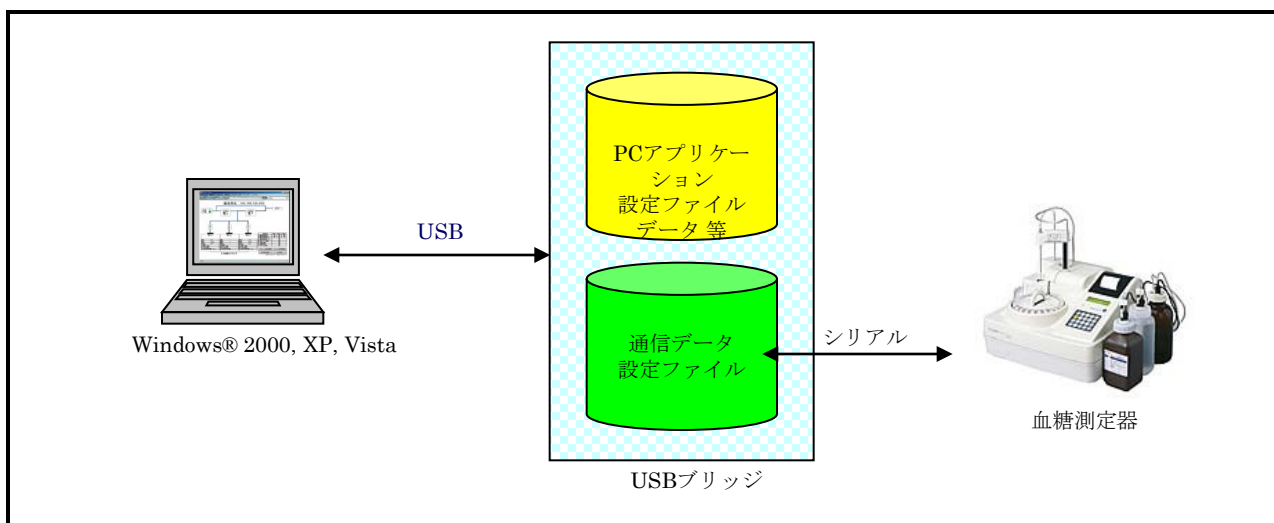
血糖測定器の接続を感知。ドライブからメディアが抜かれた状態をソフト的に作り、PCからのアクセスを制御。

血糖測定器に蓄積されたデータをコマンドによる通信で取得。USBブリッジ内部のフラッシュメモリにファイルとして保存。

- ・ USBマスストレージデバイス

マルチドライブ (2ドライブ) 構成でPCに認識。1つのドライブを通信用 (血糖測定器のデータ格納、PCからUSBブリッジへの設定等)、もう一つのドライブを通常のドライブ (PCアプリケーションおよびアプリケーション設定ファイル、データ等を格納) として動作。PCアプリケーション等の特定ファイルが破損/削除した場合は、次回接続時に自動復元。

構成



※本内容は予告無く変更する場合がございます。予め御了承下さい。